夢はでっかく　根は深く

「学校長だより　No. 17」　　平成28年9月13日　倉敷市立柳井原小学校

正しい姿勢をしよう

「正しい姿勢の習慣をつけることは，一生の宝物になりますね。」

キャットレッチ・・・肩甲骨を動かすことで，姿勢がよくなるばかりでなく，肩周りが柔軟になります。大人にとっては，肩こりの解消にもなります。

グー・ペタ・ピン・・・子どもがいすに座って，勉強をしている時に，姿勢が悪かったら「グー・ペタ・ピン」と言ってください。正しい姿勢をする合言葉です。

（９月５日配布　「いきいき生活プロジェクト」から）

小・中学生の児童生徒に，すすめられる運動の中に，剣道や空手等の武道系の運動があります。私自身も空手をしていて，子どもの指導に携わっていますが，ほとんどの保護者や児童が「心身が強くなるように」「自信がもてるように」という願いを込めて入ってきます。しかし，例えば１年間練習をすると，確実に効果があるのが，「姿勢がよくなる。」ということです。「背筋をピン」の習慣は，神経系の発達や骨格ができていく小・中学生の時期には大切なことです。学校と家庭で，子どもの成長のために声をかけていきましょう。

校内自由研究発表会から

９月６日（火）

学級代表の６名が発表しました。

「こおりのとける　じっけん」

いろいろな入れ物に氷を入れ，入れ物の種類によるとける時間の違いを，写真や絵を使い発表しました。おなべに入れたときは早くとけ，プラスチックトレイに入れたときはとけるのがおそいのがわかりました。

「どんな音になるかな」

コップや風船等に水・土をいれ，音の出方を調べました。同じにする条件，比べる点をきちんと整理して比較実験ができていました。マルチメディアを使って発表しました。

「金魚の研究」

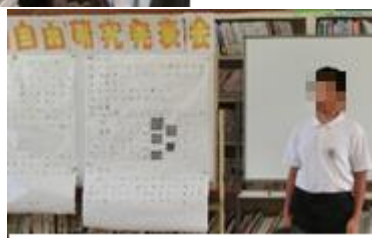
種類や特徴がよく分かるように，写真を使いわかりやすくまとめました。耳がないことや目は光を感じる程度ということを知った児童も多いと思います。金魚すくいの網で追いかけまわすことでストレスを感じるそうです。

「まほうのようきを　しらべよう」

暑い夏。冷たい水をどの容器に入れたらいいのかな？ペットボトルをアルミ箔でくるむ・紙でくるむ・エアキャップでくるむ等。水温の変化を折れ線グラフに記録しました。エアキャップでくるんだ容器が一番温度が低いことがわかりました。

「ＬＥＤの実験」

お父さんのＬＥＤ工作に興味をもち思いつきました。電池やＬＥＤを直列につないだり並列につないだりして，どうしたらＬＥＤがつくのかを調べました。回路図での説明もありました。内容は難しかったですが，前田さんが今後もこの題材で継続して実験をしてくれることに期待しています。



「こぼれそうでこぼれない水」

「いっぱいなのにこぼれない」不思議に思っている人も多いですね。これは「表面張力」の作用によるものです。コーラ・砂糖水・水等で，どの液体の表面張力が強いのかを実験しました。一番は「水」です。どうして水が強いのかは，次の課題です。

「船穂・真備地区　児童生徒科学作品展」に選ばれ出展した作品をお知らせします。力作ぞろいでした。不思議に思ったことを調べたり実験したりして自分で解決したり，作品を作ったりすることは，科学者への道ですね。